

令和3年度病害虫発生予察指導情報 対象病害虫：ナシ黒斑病

令和3年10月1日
鳥取県病害虫防除所

表1 ナシ黒斑病の新梢葉の発病状況(令和3年)

地 区	新 梢 葉 の 発 病 率 ¹⁾ (%)								
	6 月			7 月			9 月		
	本 年	前 年	平 年 ²⁾	本 年	前 年	平 年 ²⁾	本 年	前 年	平 年 ²⁾
河原町	6.0	2.7	2.1	32.7	8.8	10.5	16.2	19.0	17.7
佐治町	0	- ³⁾	- ³⁾	4.6	- ³⁾	- ³⁾	6.1	- ³⁾	- ³⁾
青谷町	5.3	1.3	- ⁴⁾	8.2	5.1	- ⁴⁾	7.8	6.6	- ⁴⁾
八頭町	0	0	0.3	0.5	0.5	1.4	0.5	3.2	3.9
湯梨浜町(別所)	2.1	4.7	1.7	0	5.2	2.0	1.1	1.9	3.2
湯梨浜町(勝負谷)	1.5	3.6	0.8	0.5	1.5	1.5	8.3	2.1	4.1
倉吉市	0.5	3.2	0.6	0	0.9	1.7	1.6	5.4	4.0
北栄町(園試)	1.7	14.2	3.5	9.4	15.8	11.7	15.1	24.9	25.1
琴浦町	1.6	5.7	1.2	2.5	3.1	3.3	1.6	3.1	3.2
大山町(中山1)	- ⁵⁾	0.9	0.3	- ⁵⁾	0.4	1.5	- ⁵⁾	2.8	5.0
大山町(中山2)	0	2.7	- ⁴⁾	2.0	2.7	- ⁴⁾	0	2.3	- ⁴⁾
南部町	0	0	- ⁴⁾	0	2.1	- ⁴⁾	0.5	2.7	- ⁴⁾
平均	1.7	4.1	1.3	5.5	4.2	4.2	5.3	6.7	8.3

(注)

- 1) 1園当たり10新梢について全葉数及び病葉数を調査
- 2) 平成23～令和2年の期間のうち2年以上の値の平均値(最大10年)
- 3) 令和3年より調査地点を変更した。
- 4) 令和元年より調査地点を変更した。
- 5) 伐採により調査できなかった。

<要約>

新梢葉における発病率は5.3%(平年:8.3%)と平年並であった。

<対策>

今後、収穫後の防除を行っていない園では収穫後防除を実施する。防除薬剤はアントラコール顆粒水和剤の500倍液等がある。